



品川シルバー大学同窓会

2024年8月2日

第110号

会報

品川シルバー大学同窓会 事務局
TEL 070-4390-3258
ssu.dosokai.jm@gmail.com

見学会・講演会のメールでの申込みは ssu.dosokai@gmail.com (問合せ080-6634-6797)

2024年度 第1回講演会

「人生、舐めてかかって、まじめにやる！」

講師：テリー伊藤 様

日 時：

2024年5月16日（木）

14：00～16：00

参加者：92名

場 所：

品川区立

中小企業センター

2階 大講習室



ファッションとパワー

作家であり詩人・小説家・フランス文学者・東大名誉教授の松浦寿輝氏（70歳）の言葉「死と拮抗すると誰も文学の天才になる」が最近とても気になります。高齢になると度合いは違うが誰しもが死を考えてもおかしくない。「老後いくら貯金があれば安心なのか」「何処の老人ホームが安くて待遇が良いのかしら」「子供たちへの遺産相続のことも考えないと」「もっと元気で長生きしたい、誰かいいお医者さん紹介して」「そろそろ世間で流行りの終活をしないといけないかしら」…などなど、漠然としながらも死と人生を考えるのでは。生活の中で「死と文学」はなかなか結び付かない。ところが、死を何気なく意識すると精神がチョットと研ぎ澄まされる。これがいいのだ。映画監督の大島渚さんが肺がんで闘病生活をしている時に電話で話す機会があった。「足腰が弱って移動が車椅子になった。そこから見える景色が違うんだ。速度も違うし。知らなかった別の世界があった。まるで映画のワンシーンに入り込んだみたい。」と嬉しそうに話してくれた。最愛の妻中村メイコさんを亡くした夫の神津善行さんが、先日のお別れ会で「メイコが心配なんです。無事

「死と拮抗すると誰も文学の天才になる」

品川シルバー大学同窓会の皆さんこんにちは！ 先日は短い時間でしたが、交流出来たことは私にとっても貴重な体験でした。何かを掴んで自分の人生の参考にしたいと思う感情が伝わって来ました。私は時折、高校生、大学生、若き社会人の講演会に呼ばれて行く機会がありますが、真剣な眼差しは今回が一番でした。老いて益々向学心を持ち続けてください。楽しみにしています。さて今回、小学生時代の友人菊島君から「まだ話足りない事があれば」と連絡がありましたので、改めて皆さんへのメッセージを考えてみました。



アクションも声も大きく

天国に着けるか。一人で何も出来ない人ですから。何処かで道に迷っているのではないかと心配で。」私はその言葉に涙が止まらなかった。まさに心の中から出てきた「文学」ではないでしょうか。きっと誰もが文学者になれる。死と対峙するのは医学でも宗教でもなく文学なのかもしれない。そう考えるとこれからの人生楽しいのでは。



満員の受講者

ひとこと感想

- ・テリー伊藤さんの人生観がひしひしと感じられ、あっという間の1時間半でした。一度の人生、面白がって生きましょう。
- ・若々しく張りのあるお声で楽しくお話を伺いました。ドラスティックに変わる時代ですが、今後ともご活躍を！！
- ・楽しい！！元気がでました。テリーさん、また好きになりました。
- ・人生の生き方が…、ななめに見た話。老化も悪くないと新たに思う。対話会が楽しかったです。
- ・新しい企画、アイデアを考え、前向きな生き方は参考になりますネ。ファッションがステキでした。(特に赤いシューズ) エネルギー、パワーはすごい！
- ・同じ時代を過ごしたテリーさんのお話し、斬新なお考え、共感することもあり、とても楽しかったです。好きなことは気の向くままにやり、「まだ生きていたのか」人生を目指したいと思います。義務教育の時から、将来生きていく為の知恵、政治の事、仕事の事、お金もうけの事を学んでいたら、もっと良い人生だったかなと思います。
- ・テリーさんのお話しぶりは、よどみなく、正直で、楽しく、終始集中して聞かせて頂きました。明るく老いていこうと思いました。
- ・生テリーさんの迫力ある話方、味のある語

り口、玉子焼きのようでおいしくいただきました。

- ・対談形式はおもしろい企画ですね。ひきこまれるような講演会でした。話のもっていき方が今一でした。



対談形式もよどみなく

2024年度 第1回見学会

六義園散策

日 時：2024年6月26日（水）
13：30 - 15：30

場 所：六義園

参加者数：75名

六義園散策

六義園には一度、しだれ桜を見に訪れたことがある。その際には、入り口から予想を上回る大変な混雑ぶりに、唾然としたものである。今回は桜や紅葉の季節でないため、閑散としている庭園が見られるのでは、と期待を込めての参加であった。ただ一つ、昨年夏の参議院の見学会の暑さにはすっかり参ってしまったので、当日の気温だけが気がかりであった。幸い曇り空ではあったものの、やはり暑さに手加減はなかった。

説明をお願いしたボランティアの方はお休みとのことで各自、案内板を読んで散策することとなった。十人一グループであったが、私



和歌浦・中の島を見ながら



吹上浜の茶屋へ向かう

の所属グループは最短コースの池の周遊だけ、しかも高齢者特有の、休憩すると水を飲んだり食べ始めたりで、かなりの時間ベンチに座っていた。その一方、おかげさまでマイペースで散策できる時間があり、はぐれたと思われるといけないので急ぎ足ではあるが、端の方まで一人で見学に行くことができた。紫陽花は、2週間前に最盛期を迎えたと思いき姿で静かにたたずみ、さぞかしきれいに咲き誇っていたであろうと想像された。池の周囲にいくつか浮輪が用意されているのにはびっくり、どうやったら池に落ちるのだろうかと考えつつも、あらゆる世代への配慮が感じられる光景であった。紀の川や和歌の浦等、和歌に詠まれた景勝がちりばめられており、和歌を堪能するには現地に行くのが一番ではあるが、当時に想いを馳せると、詩的世界を疑似体験できる大変貴重な空間だったと思われる。



つつじ茶屋を観る

また文京区には、六義園のほかに小石川後楽園もあり、都立文化財9庭園のうち2つも含む素晴らしい環境が整っている。品川区も大名屋敷がかなりあったが、ほとんど邸宅街になってしまい、そのなかで戸越公園と池田山公園は品川区民公園となっている。六義園では公園管理の方が何人も、保守の仕事中でおられた。品川区の戸越公園や中央公園でも毎日のように保守管理の方の姿を目にする。東

京は緑を特に大切にしているといつも感じずにはいられない。緑に恵まれているはずの地方では、こんなに手間はかけていないのは、予算の関係もあるのかとも思われる。

六義園は現代の喧騒を忘れさせてくれる静寂な雰囲気があり、心が落ち着く所であった。欲を言えばやはり、もうちょっと涼しければ、心身とも更にリラックスできる、より素晴らしい体験になったのではないかと思った。六義園の美しさや歴史的な価値や和歌について、もっと深く事前に知識を得ていれば、さらに楽しむことができたと思う。季節の花が咲くときや紅葉の季節には、是非お勧めしたい場所である。

安坂 耕一 (2023年入会)



藤代峠にて

ひとこと感想

- ・説明が分かり易く、以前も個人で来たのですが知らない事がたくさんあり、いろいろ知り有意義でした。
- ・昔、20代の頃に来て以来ですが全く覚えてなく、歩いて回り、日本庭園の良さが分かりました。
- ・説明して頂き、六義園のすばらしさを再度理解しました。頂上に上った時の景色は最高でした。
- ・今回の六義園見学は大変良かったです。無理なコースではなく、大変役員の方の説明もわかり易かったです。
- ・六義園を堪能しました。説明が分かり易かったです。山あり、海ありでした。
- ・新緑の中、さわやかな風にふかれてガイドの方の説明が分かり易く楽しかった。
- ・いくども来園したが、本日は説明付きだったので、深い感慨にふけることができました。
- ・説明がすごく分かり易くてよかった。何度かここには来てますが、ただただ紅葉が良

かった、花が良かった だけでしたが、今回は大変良かった。

- ・池と木々とみどりの景色が良い場所として楽しめました。役員のガイド、よく勉強されてガンバっていましたね。
- ・ゆっくり観られて良かったのですが、ガイドさんが付かなかったのは残念でした。
- ・歩くのには暑すぎた。秋の紅葉の時期が良かった。
- ・説明して下さるガイドさんがいなくて、ちょっと残念でした。



渡月橋を渡る

あとがき

外は梅雨明け後の大雨が降っています。目黒川も警戒情報が出て心配です。災害対策、暑さ対策、じゅうぶんお気を付けください。前109号発送直前に印刷トラブルが発覚し、図らずも各会員への発送がすべて郵便局からとなりました。直接配達対象の方々にも配達が遅れましたことをお詫び申し上げます。また今号も見学先申込期限との関係



会報掲載QRコード

川柳雑詠

品さだめ	出会っても	風鈴の	水遊び	Ａーの	洪沢の	川柳雑詠
自分は棚に	縁に気づかず	音色も今は	昔小川で	何が本当か	才覚馬力	
上げたまま	通りすぎ	公害と	いまバケツ	今活かせ	今活かせ	
ゆみこ	ゆみこ	きくえ	きくえ	のぼる	のぼる	

で発送が遅れましたことをご理解のほど、お願いいたします。(S.K)

一 寄稿のお願い 一

当会報では会員の皆様からお寄せいただく記事をお待ちいたしております。写真、随筆、俳句、書画なんでも結構です。以下のアドレスに送っていただくか、役員に手渡していただいても結構です。以下、送付先メールアドレスです。QRコードからも送信できます。
ssu.dosokai@gmail.com



講演会・見学会のご案内

★A講演会(第3回)

「古代エジプトの神秘を追いかけて」
講師 NPO法人 世界遺産アカ

デミー認定講師 古代エジプト壁画研究者
村治 笙子 先生

日時 2024年8月29日(木)

受付 14時～16時

会場 品川区立中小企業センター
2階大講習室

募集 80名

会費 300円

★B見学会(第2回)

「赤坂迎賓館本館と庭園散策」
日時 2024年9月27日(金)

13時30分～(小雨決行)
(日程変更の可能性あり)

受付 12時40分～
集合 東京メトロ四谷駅
赤坂改札口外広場
(JR四谷駅から
赤坂口を出て階段上る)

募集 80名

会費 1600円(参観料・保険料等)

詳細内容・申込み方法

同封のチラシを参照ください。
締切日 2024年8月14日(水)

★今後の行事予定

(詳細は9月号にご案内)

・第3回見学会

行先 皇居参観と東御苑
日時 2024年10月31日(木)

・第4回見学会

行先 消防博物館(四谷)
日時 2024年11月26日(火)